

JAIPA Report

Vol.1
2025.Jan

ご挨拶

平素 JAIPA の活動に多大なご支援を賜りありがとうございます。

このたび JAIPA の会報誌「JAIPA Express」をリニューアルし、新たに「JAIPA Report」として発行させていただき事となりました。

業界動向、各部会の活動はじめイベント活動、会員企業各社様のご紹介など、デジタルマガジンとして構成しておりますので、ぜひご覧いただければと存じます。

今後は皆さまのご意見・ご要望等も踏まえながら、充実した冊子となるよう努めて参ります。

会員の皆さまにおかれましてはそれぞれの事業活動等にご活用いただくと共に、JAIPA 活性化の一助となるよう、冊子編集へのご協力、外部関係者等へのご紹介などのご支援を賜りますと幸いです。

「JAIPA Report」をどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会
会長 久保 真



イベント報告

沖縄ICTフォーラム2024 in 石垣島

開催日：2024年7月11日(木)・12日(金)

場 所：石垣市民会館

協 賛：インターネット接続サービス安全・安心マーク推進協議会

参加者：106名

<https://www.jaipa.or.jp/topics/2024/06/ict2024in.php>

2007年から開始し2010年を除き毎年開催している沖縄ICTフォーラムは今回で17回目。2012年から沖縄の離島での開催となり石垣島では3回目になります。

参加者もJAIPAの会員数増加と共に年々増えており、今年は昨年の86名を上回る106名と、本会の期待値の高さを表していると考えられます。

JAIPAの沖縄ICTフォーラムに相応しくデジタルガバナンスの最新事情をテーマにした充実したプログラムは会長の挨拶に始まり、インターネット上の利用環境整備や有事対応としてのサイバーセキュリティについての講演が行われました。特に、東京電力様のサイバーセキュリティ対策やNTTデータ様のAIガバナンスの取り組みについては、多くの参加者が関心を寄せました。また、フェイクニュース対策や通信インフラを用いた犯罪状況、デジタル空間における情報流通の健全性について深い理解が得



られました。さらに、プラットフォーム規制の最新動向を巡るパネルディスカッションも盛況のうちに終了し、参加者同士の交流を深めるミステリーツアーも好評を博しました。参加者は、実践的な知識を持ち帰り、今後の活動に生かす貴重な機会となりました。

参加者の第二の参加目的である懇親会は地元の名物料理を楽しむ素晴らしい会となりました。石垣牛や海ぶどう、島豆腐などを味わいながら、参加者同士が交流を深め、有意義な情報交換が行われ新たなビジネスチャンスやコラボレーションの可能性を見出す特別な時間となりました。

参加者の皆様並びに、プログラム委員の皆様、ご登壇頂きました皆様に感謝申し上げます。

広報PR部会 木田 顕



イベント報告

JAIPAの集い in 鹿児島

開催日：2024年5月16日(木)・17日(金)
 場所：かごしま国際交流センター 多目的ホール
 後援：鹿児島県・鹿児島市・九州総合通信局
 協賛：BBIX株式会社、株式会社QTnet、テルストラ・ジャパン株式会社、CurvatureSolutionsJapan合同会社、株式会社Jストリーム
 参加者：192名
<https://www.jaipa.or.jp/topics/2024/03/57jaipain.php>

2024年5月16日(木)・17日(金)で第57回JAIPAの集いin鹿児島を開催し、192名を超える来場者で大盛況のうちに終了いたしました。

プログラムは下鶴鹿児島市長の来賓挨拶と鹿児島親善大使のPRからスタートし、MaaSによる地域活性化や鹿児島市におけるICT関連産業の振興について、ICTで住みよいまちへや離島・条件不利活用利地域のインフラ整備、鹿児島キッズプログラミングコンテストの取組、ギガスクール構想による教育実践と課題等、開催地の活動を来場者にご紹介いただきました。



パネルディスカッションとして鹿児島民放4局による地方

局のインターネット活用の現状と今後、またJAIPAの集いやJANOGで何度もディスカッションされているNTT法について

も「NTT法廃止 or 改正に関わる社会的影響を考えるin鹿児島」と題して引き続きの議論が行われました。

両日ともに開催された懇親会では鹿児島のおいしい料理とお酒で次のステップに行けるような情報交換、共有、開催されたプログラムについてさらに活発に深掘りされた意見交換が行われていました。

参加いただいた皆様ありがとうございました。そして準備から当日の進行までご尽力いただいた鹿児島のJAIPA会員企業やプログラム委員の皆様お疲れさまでした。

広報PR部会 井口和彦



イベント報告

JAIPAの集い in 金沢

開催日：2024年10月24日(木)・25日(金)
 場所：金沢商工会議所 1Fホール
 協力：メディアウェイブシステムズ(株)
 協賛：(株)アイ・オー・データ機器、サイバーステーション(株)、(同)DMM.com、テルストラ・ジャパン(株)、BBIX(株)、三井物産セキュアディレクション(株)、A10ネットワークス(株)、(株)Jストリーム、(株)ファミリーネット・ジャパン
 後援：石川県、石川県警察本部、(公財)石川県産業創出支援機構、(一社)石川県情報システム工業会、中部アイティ協同組合、北陸総合通信局、北國新聞社
 参加者：190名
<https://www.jaipa.or.jp/topics/2024/09/58jaipain.php>

石川県・能登半島を支援・応援したい、という想いのもと、開催された今回の集いは、190名というたくさんの方にご参加いただき、無事に終了いたしました。

2日間を通して、石川県の行政におけるデジタル化の進展、災害対策としてのスマートホーム技術の活用、オンライン調剤支援などの災害時のICT活用の事例、能登半島地震におけるサイバー犯罪対策、奥能登と災害ボランティアと情報支援

など、災害に関する具体的な内容の講演が多かったことが印象的でした。そして、改めて災害対策や災害時におけるICT技術の重要性を再認識し、多くの学びを得る機会となったことは、すばらしい経験となりました。

その他、インターネット法令、総務省のデジタルインフラ整備などについての講演、NTT法改正関連のディスカッションなど、豊富なテーマが展開され、充実したイベントとなりました。

集い翌日の10月26日には、能登町を訪問する機会をいただき、被災地の現状を学びました。参加者は、被災者の声を聴き、災害支援の重要性を改めて実感しました。

この集いを通して、業界の発展だけでなく、地域支援や社会貢献の意識を深める場となり、参加者同士の交流も活発に行われました。

ご参加いただきました皆さま、ご登壇いただきました講師の方々、開催にあたりご協力いただきました企業・団体・個人の皆さまに、深く感謝いたします。ありがとうございました。

広報PR部会 橋本ゆり



イベント報告

JAIPA Cloud Conference 2024

2024年9月10日

2024年9月10日、「JAIPA Cloud Conference 2024」が無事開催されました。実行委員長として準備に取り組んだ日々を振り返ると多くの方々の支えがあってこそ、この日を迎えられたと強く感じます。本年の新たな試みである、現地での2セッション同時開催を含むハイブリッド形式は多くの課題を伴いましたが、実行委員会のチームと協力し、一つずつ解決していきました。開催当日、九段会館テラスの会場には244名の方が現地にて参加くださり、オンラインと合わせて866名が参加されました。

特に生成AIやセキュリティに関するセッションでは、多くの参加者が熱心に耳を傾け、「Ask the Speaker」の場でも活発な意見が交わされるなど、充実した時間が流れていました。

また、例年と比べて会場レイアウトを大きく変更したことにより、各社の展示ブースには自然な人の流れが生まれ、活気あふれる交流の場となりました。ブースごとに盛り上がりを感じられ、多くの参加者が熱心に説明に

耳を傾ける様子が印象的でした。アンケートでは「時代の課題に向き合う内容だった」「次回もぜひ参加したい」との声をいただき、クラコンメンバー全員が大きな手応えを感じました。

本イベントを成功に導くことができたのは、スポンサーや協賛企業、登壇者、そして参加者の皆様のおかげです。これからもクラウド業界の成長と未来を支え、次回以降もさらに充実したイベントを目指して取り組んでまいります。

実行委員長 小森有華



部会報告

インターネットユーザー部会 第200回記念部会 2024年7月23日

インターネットユーザー部会では安心・安全にインターネットが利用できる市場・環境の実現に向けて協議を行っております。2024年7月23日に200回目の部会を行い、その記念で麒麟ビール横浜工場の見学と横浜中華街での食事会を行いました。

ビールはまず麦芽が酵素により「もろみ」となり濾過された麦汁となった後ホップを加えます。工場で試飲した最初

の麦汁である一番搾り麦汁は非常に甘く香ばしかったです。その後ビール酵母を加えて発酵に1週間・熟成に1か月かけ、酵母を取り除くとビールが完成します。工場見学では試飲コーナーで出来立てのビールが飲めます。ノンアルコールビールやドリンクもありました。お土産コーナーでおつまみや記念Tシャツを買われた方もいらっしゃいました。

横浜中華街での食事会は「翡翠楼」で行いました。出てくるビールはアサヒスーパードライです。燕の巣のスープやフカヒレといった高級素材中華料理からエビチリや小籠包、蒸し餃子といった点心料理のコース料理を頂きました。翡翠楼が特許(商標登録)を取ったという米粒まで緑色の翡翠炒飯もおいしかったです。

毎月部会を開催できれば300回は2032年になります。これからもインターネットユーザー部会をよろしく願います。

インターネットユーザー部会
運営メンバー 高木大一郎

部会報告

モバイル部会主催「夏合宿 in 野反湖 2024」

日 時：2024年8月1日（木）～3日（土）

場 所：野反湖キャンプ場

（群馬県吾妻郡中之条町大字入山国有林内）

参加メンバー：16名

モバイル部会では毎年人里離れた野反湖キャンプ場で（実際、一部の携帯事業者の電波がつながりにくい）、トピックを決めて、参加者限定の「ココだけの話」など集中的に議論する夏合宿を実施しています。また、日中の議論に加えて、全ての食事と宴会の準備（買い出し、火起こし、調理）、後片付け、ゴミ出しを全員共同で行うことでメンバー間の交流、チームビルディングを行っています。



野反湖キャンプ場には公共交通機関がなく、各自で車の乗合をして現地入ります。当日は10時頃高坂SAに集合、途中で食料品の買い出し

後、現地に向かいます。15時ごろの到着後まず「スターリンク」の設置から行いました。設置は意外と簡単で自動的に衛星の方向に調整される様がなんとも感動モノでした。また、速度測定や設定方法、使い勝手について意見交換しました。このスターリンクは合宿期間を通じて参加者のネットワーク環境として使用されました（携帯の電波が入らなくてももう気になりません！）。

2日目は、下記の日程で勉強会を行いました。キャンプ場事務所の方のご厚意で、椅子、机やプロジェクタが完備された部屋をお借りでき、快適な環境が用意できました。感謝です。

10:00-11:00 GNSSの現状と課題（セイコーソリューションズ株式会社 鈴木康平氏）

11:00-11:50 IoTサービスのトラブル解析（TOKAIコミュニケーションズ株式会社 須田圭一氏）

13:00-15:00 モバイル部会で考える新ビジネスとは（朝日ネット株式会社 山村周大氏）

15:00-16:00 JTOWERとは（株式会社NTTドコモ 伊藤孝史氏）

今年は特に良い天気恵まれ、きれいな空気と大自然に囲まれた快適な環境の中で合宿を行うことができました。来年も行いたいと思いますので、皆さんの参加をお待ちしています！

モバイル部会 部会長 北村和広

当協会の意見

■「開通工事等に関する要望事項」

2024年4月16日開催の「接続料の算定等に関する研究会（第83回）」プレゼンを実施

<https://www.jaipa.or.jp/comment/pdf/pdf240416.pdf>

■「接続料の算定等に関する研究会 第八次報告書（案）」及び「トラヒック・ポンピングの発生に係る着信インセンティブ契約に関する業務改善命令の適用に関するガイドライン（案）」に対する意見を提出（2024年7月29日）

https://www.jaipa.or.jp/comment/pdf/iken_240729.pdf

■「情報通信審議会電気通信事業政策部会通信政策特別委員会（第16回）事業者ヒアリング 説明資料」

2024年9月10日開催の情報通信審議会電気通信事業政策部会通信政策特別委員会プレゼンを実施

<https://www.jaipa.or.jp/comment/pdf/pdf240910.pdf>

■「固定電話番号の双方向ポータビリティの実現に向けた検討会（第2回）事業者ヒアリング説明資料」

2024年11月26日開催の固定電話番号の双方向ポータビリティの実現に向けた検討会（第2回）にてプレゼンを実施

<https://www.jaipa.or.jp/comment/pdf/pdf241126.pdf>

■電話事業者認証機構（ETOC）

【報道発表】日本の5つの通信事業者系団体が認証団体（ETOC）を設立し、電話事業者向け認証制度を運用開始（2024年10月1日）

<https://www.jaipa.or.jp/other/2024/10/5etoc.php>

政策動向／業界動向

NTT法改正を巡る動き

2024年は前年から引き続き総務省の情報通信政策委員会通信政策特別委員会において、NTTに対する規制の見直しとNTT法の扱いについて議論が行われました。4月の通常国会では前年の議論を踏まえ、NTTの研究推進責務の撤廃などNTT法の一部改正が行われ、残りの課題については「ユニバーサルサービス」「公正競争」「経済安全保障」の3つのワーキンググループが設置され、主な論点につき11月まで議論が行われました。JAIPAではNTT東西の業務区分におけるISP事業の禁止の継続や、NTTグループの組

織再編における事前審査など、会員企業が市場で公正に競争できるための規律の整備を要請し、12月の情報通信審議会の最終答申案においてはJAIPAが行なった各主張も反映されております。本件については引き続き情勢を踏まえ、必要な対応を行なってまいります。今後とも、電気通信事業法とNTT法を通信制度の両輪とする前提の下で、時代の変化に応じたNTT法の見直しや強化などが適切になされるよう取り組んでまいります。

2024年11月27日 情報通信審議会 電気通信事業政策部会 通信政策特別委員会
市場環境の変化に対応した通信政策の在り方最終報告書案
https://www.soumu.go.jp/main_content/000978975.pdf

プロ責法から情プラ法へ、発信者情報開示請求の問題

SNS等における誹謗中傷などが大きな社会問題となったことを受けて、2024年5月に通常国会でプロバイダ責任制限法が情報プラットフォーム対処法と改正され、大規模プラットフォーム事業者に対し、削除申出窓口の整備等対応の迅速化、削除基準の策定公表等運用状況の透明化の具体的措置を求める制度整備が行われました。現在、情報流通プラットフォーム対処法ガイドライン等検討協議会にてガイドライン見直し、公表に向け検討を行なっております。

発信者情報開示について特定の弁護士事務所からP2P案件で大量請求がISPに届きISPの法務部門等の対応実務に大いに支障を生じさせている事案が数年前から発生しております。本件はJAIPA会員以外の事業者からの問い合わせも多く、JAIPAではイベント実施の際にテーマとして取り上げ、多様な意見交換を行なっています。また、行政法律部会を中心として本件に係る情報共有、意見交換のための業界団体横断ワーキンググループも立ち上がりました。

電話事業者認証機構 (ETOC) の設立と
固定電話番号双方向ポータビリティの開始

昨今の「オレオレ詐欺」をはじめとする特殊詐欺による被害件数、総額は依然として増加しています。これらを背景とした政府の犯罪対策閣僚会議、総務省審議会等での議論を踏まえ、通信業界としての取り組みを進めるべく、昨年10月1日にJAIPAを含めた通信業界5団体が電話事業者認証機構 (Elite Telecom Operator Certification Body, ETOC) を設立しました。ETOCでは電話番号を使ってサービスを行う通信事業者の認証を行い、善良な事業者と認められた事業者には認証マークを発行することで健全な電話サービスの発展に取り組んでいきます。2024年12月1日に初回の申請受付を開始されています。今後関係各団体と協力し、広報周知活動にも注力し、多くの電話事業者に参加

いただけるよう取り組んでまいります。

また、2025年より固定電話番号の双方向ポータビリティが開始されるのに伴い、総務省で検討会が始まり、事業者向けの固定電話番号の番号ポータビリティの実施に関するガイドラインが策定検討され、意見書募集を経て制定される見込みです。



電話事業者認証機構 (ETOC)
優良事業者認証マーク

ETOC2024:Z9999

会員企業紹介

◆ ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社

ソニーグループのインターネットサービス事業者として 1995 年に設立。1996 年にインターネット接続サービス「So-net (ソネット)」を開始、2013 年に光高速インターネット「NURO (ニューロ) 光」の提供をスタートしました。

メタバースによるバーチャル空間や NFT による新たな商流などが誕生するなか、通信が果たすべき役割は大きく変わり始めています。NURO は最大通信速度 10Gbps へのシフトを進め、通信を取り巻く環境変化に応じたサービスを提供するとともに、次のステージを「第4の固定通信キャリア」と定め、品質や顧客満足度

における、より一層の向上と、事業規模の成長をめざします。

並行して「INFRASTRUCTURE of CHANGE 人類の変化を支える、インフラへ。」というビジョンのもと、通信事業の周辺領域において AI/IoT をはじめとする幅広い分野でインキュベーションや新規事業も推進しています。リアルとバーチャルの融合が身近になるなか、ソニーグループの技術やアセットも活用した新規事業を探索し、社会と人々に新しい価値をお届けしていきます。

2025年で30周年を迎えるソニーネットワークコミュニケーションズにご期待ください。



URL : <https://www.sonymetwork.co.jp/>

◆ 株式会社グローバルネットコア

グローバルネットコアは、ネットと Web の技術に特化した IT ソリューションカンパニーです。1998 年の設立以来、世界的なインターネットの普及、Web の発展とともに歩みを進めてまいりました。

「N-PLUS」ブランドのもと、クラウド、ホスティング、ネットワーク、セキュリティ、データセンター、Web サイト制作、Web システム開発などの幅広いサービスを展開。2019 年には新潟県本社所在企業として初の AWS パートナー認定を取得し、AWS 認定資格保有者も多数在籍しています。高品質なインフラサービスと柔軟性の高い Web ソリューションを一気通貫で提

供できること、それが私たちの強みです。

確かな未来を、確かな力で。

私たちのモットーは、あふれる熱意と確かな技術力、誠実かつ丁寧な対応で、お客様に寄り添うこと。

地域社会に根差しながら、グローバルな視点で最新の動向、IT 技術の核心を捉え、お客様のビジネスに寄与するサービスとソリューションを今後も提供してまいります。



設立：1998年4月1日

社員数：96名

住所：新潟県新潟市中央区米山1-11-11

URL : <https://www.global-netcore.jp/>

◆ 株式会社ネットフォレスト

ネットフォレストは、横浜を拠点に、ネットワーク・サーバ構築などのインフラ事業から、WEB サイト制作をはじめとするクリエイティブデザイン事業まで、多岐にわたるサービスを提供する総合 IT 企業です。

創業事業である ISP ブランド「かもめインターネット」は、当社の前身において 1996 年にサービスを開始し、現在では地域プロバイダの枠を超え、日本全国のお客様に向けて高速で快適なインターネットサービスをお届けしています。

2023年に掲げた「通信からデザインまで」という新たなコーポレートスローガ

ンは、各分野のプロフェッショナルが知識と経験を結集し、お客様の多様な課題に真摯に向き合いながら、包括的な解決策を提案できる当社の姿勢を象徴しています。

2025年に創業25周年を迎える私たちは、変化の激しい時代においても、お客様のニーズを的確に捉え、共に成長するパートナーであり続けたいと考えています。インフラ事業では「安定・安心」を、デザイン領域では「オリジナリティ」を大切にしながら、これからもお客様の期待を超える価値を提供し続けます。

netforest



設立：2000年4月

社員数：22人

住所：神奈川県横浜市神奈川区栄町5番地1

横浜クリエイションスクエア16F

URL : <https://www.netforest.ad.jp/>

～ People People ～

ジョージ@朝日ネットです。この度はPeople Peopleのご依頼頂きありがとうございます！

私自身のJAIPAへの参加としては2023年1月の賀詞交歓会からなので、歴史あるJAIPAの中においてはまだ新参者の部類かと思いますが、モバイル部会、広報PR部会、JAIPAの集いや沖縄ICTフォーラムへの参加などを通じた皆様との交流で大変な刺激を頂いております！

今回は自己紹介がてら、最近始めたFacebookの投稿を共有させて頂こうと思っています。※原稿書くの面倒がっているわけではないのであしからずです(笑)

皆様、今後とも何卒よろしくお祈りします！

株式会社朝日ネット 高橋穰児



高橋 穰児
1時間 · 高橋

【Biz】これまであまり会社に対する自分の想いなどは言葉にする場って無かったのですが、Facebook始めたついでと12月なので(笑)、ちょっと触れてみようと思います。

私が所属する株式会社朝日ネットはインターネット黎明期に創業したISPの老舗です。ネットワーク技術が好きで自由な環境に集まり、独立系という自由な土壌の上に立ち、自分たちの意志を形にできた会社だと思っています。

インターネットは既に社会インフラとして実装されてその役割を全うしていますが、朝日ネットもそのインターネットの普及の歴史と共に会社としての成長ステージを経験しており、通信事業者としてビジネス基盤を整えてきました。

2024年12月現在、会社としては34年、私が仲間に加えて頂いてからは13年、創業当時の自由な社風では無くなったと言う方もいらっしゃるかもしれません。また通信業界における立ち位置もそれほど前面に出ない社風なので控えめな印象をお持ちの方が多くいます。

ただ内側から見ると持続的かつ安定的な社会インフラサービスを提供するためにとんでもなく強い意志を持って頭から煙が出るほど考え抜いて経営をしている方がいます。私としては、まだまだまだ学ぶことが沢山でその情報量の多さや意思決定事項の多さに目も頭もグルグルと回っていますが、つまりはまだまだまだ成長できる環境にある事でもあるので本当に嬉しく思っています。

まだ少し早いですが、今年の感謝と来年への意気込みも込めて。

To 朝日ネット様

本年も大変お世話になりました。来年も益々宜しくお願いします！



高橋 穰児
2時間 · 高橋

【Biz】昨日、当社所属しているインターネット業界団体のエグゼクティブトーク（&クリスマスパーティー）に参加してきました。毎年12月に開催しているのですが経営者の生き様を凝縮して伺えるとても濃厚かつ貴重なイベントになってます。

本年は鹿児島と埼玉で会社を営んでおられるお二方様に登壇頂いたのですが、お二人共通してモチベーションマップなるものを見て人生振り返られて、思わずこちらもつられて心が動いてしまう数値化された激動の人生観が大変面白かったです！

来年は誰かな〜と今から楽しみにしています！！ちなみに私も主催者側にいるのでこれを見られているあなたに登壇の依頼がいくかもしれません(笑)



高橋 穰児
1日 · 高橋

【農】ちょうど1年前に〜の虎舞竜のジョージでは無く(笑)、ちょうど2年前の12月に農事業を始めるため千葉市の農業委員会に農地法3条申請を提出し受理されました。そこから2年経ち、最低限ですがインフラも整いつつ、仲間も増え、農作物も作れるようになり、本来の目標に向けて走り出せる準備が出来て来たように思っています。

今は目前のターゲットである4月の市民農園開設に向けた準備に奔走していますが、本年も沢山の方々に大変お世話になったので少し早いですがこちらでお礼を申し上げておきます。

To 花見ファーム関係者のみなさま

収穫の喜び、インフラ作り、各種イベント、体力仕事(ほぼこれ？w)、色々共に経験させて頂きました！が本年も本当にありがとうございました！！

そして来年も引き続き益々宜しくお願いします！！色々また思いっきり楽しませよう！！！！

花見ファームのX (Twitter) アカウントです！

<https://twitter.com/hanamifarmer>



高橋 穰児
12月2日 8:16 · 高橋

【農】2024年4月から千葉市にて花見ファームという農園を営んでいます。本事業は時代のニーズに即した新たな農に対する価値観を醸成することより、我が国の農業が抱える課題解決を行うことを狙いとしています。社会実装を検討しているテーマは以下です。

- ・非農家による農産物の拡大
- ・消費者の自給自足率の向上
- ・耕作放棄地の流通市場開放
- ・緊急避難拠点の創出



高橋 穰児
11月23日 17:06 · 高橋

本日よりFacebook投稿を開始します。

現在のジョージの活動の軸は「通信事業」「農業」「音楽」の3領域。Biz×農×音の活動履歴を発信していこうと思います。

主な行事一覧

https://www.jaipa.or.jp/active/active_index.php

- 5月16日(木)～17日(金) 第57回JAIPAの集いin鹿児島
- 6月26日(水) 2024年定時総会 (主婦会館プラザエフ)
- 7月10日(木)～12日(金) 沖縄ICTフォーラム2024 in 石垣島
- 7月23日(火) 第200回インターネットユーザー部会
- 8月1日(木)～3日(土) モバイル部会主催「夏合宿 in 野反湖 2024」
- 9月10日(火) JAIPA Cloud Conference 2024
- 10月24日(木)～25日(金) 第58回JAIPAの集いin金沢
- 11月6日(水) 地域ISPサミット #01
- 11月12日(火) 地域ISP部会in大阪
- 12月9日(月) 広報PR部会主催
「エグゼクティブトーク&クリスマスパーティー」
- 12月19日(木)～20日(水) Security Day 2024
- 2025年1月30日(木) 2025年賀詞交歓会(ルポール麹町)

役員一覧

<https://www.jaipa.or.jp/about/director.php>

会員企業一覧

<https://www.jaipa.or.jp/member/>

全国プロバイダー一覧

<https://www.jaipa.or.jp/isp/>



JAIPA入会へのご案内

JAIPA（一般社団法人インターネットプロバイダ協会）はインターネットプロバイダーからなる日本で唯一の業界団体です。

- ・インターネット接続サービス（ISP）事業者
- ・クラウド、ホスティング事業者
- ・セキュリティや情報通信インフラ構築等の各種サービスを提供する事業者

など、インターネット関連事業者で構成されています。業界での事業者間の情報交換、勉強会、各種交流活動に加え、

- ・NTT東西FTTHの輻輳問題、光コラボの工事の問題
- ・インターネットのトラフィック増大問題、CDNとのピアリング問題
- ・最新のサイバーセキュリティやインターネットのAbuse問題の動向
- ・総務省の消費者保護ルールの動向、弁護士からの開示請求などの対応

などについて日々取り組んでいます。

会員になっていただくと…

事業間のネットワークを広げ、事業運営に役立つ情報を得ることができます。

より多くの方と力を合わせ、業界課題の解決に取り組みたいと考えております。

年会費：事業規模に応じて6万円/年～

ご興味・ご関心のある方は、お気軽にお問合せください！

お問い合わせ：info@jaipa.or.jp

【アンケートのお願い】

今号のご意見・ご感想がございましたら、下記までお寄せください。

https://forms.gle/bKV4MqXoRTxR9nng8



広告

インターネット接続サービス安全・安心マーク

<https://www.isp-ss.jp/>



私たちは「安全・安心マーク」の普及を信じて、インターネット接続サービスにおける信頼性を確保し、だれもが安心して楽しめるネット環境の実現に取り組んでいます。

1. セキュリティポリシーの確立及び監査制度の導入
2. システムのセキュリティレベル
3. トラブル発生時の対応体制の確立
4. 利用者向け契約約款等の整備と公表
5. ユーザ対応体制の整備
6. 利用者に対する周知・啓発等の取組み
7. 個人情報保護に関する取組み

インターネット接続サービス安全・安心マーク推進協議会

構成団体：一般社団法人日本インターネットプロバイダ協会
一般社団法人テレコムサービス協会
一般社団法人電気通信事業者協会
一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟

JAIPAの会報誌が「JAIPA Report」として生まれ変わりました！パチパチ♪
広報PR部もお手伝いさせていただき、事務局と協力して（実態はすべてTさんに指導してもらって）ロゴどうしよう？色は？デザインは？とワイワイ楽しく進めながら、なんとか発行までこぎつけました。ご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。

会報誌のリスタートにちなんで、私も今年「リスタートしたいこと」を考えてみました。

- ・趣味：30年ぶりに一人旅をする！四国とか東北に行ってみたいな♪（若いころはひとりでヒッチハイクして日本中を旅していたんですヨ！）
- ・学び：新しい知識や技術を身につける！目に見える成長を感じたい♪（流行りのリスキリング？年齢に関係なく成長したいな～）
- ・社会貢献：社会にちょっとでも役立つことをする！（大事なこと。これからちゃんと具体的に考えます。）

三日坊主にならないよう、1年後に「達成したよ！」と報告できるように楽しみながらやりたいなと思います。

皆さんの今年リスタートしたいことはなんですか？お互いに頑張りましょう～！

（広報PR部会 Y.H.）

JAIPA Report 2025 Jan.(Vol.1)

2025年1月30日発行

□発行

一般社団法人日本インターネットプロバイダ協会（JAIPA）
〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-36-1 オダカビル6F
TEL：03-5304-7511 FAX：03-3379-5530
URL：https://www.jaipa.or.jp/ E-mail：info@jaipa.or.jp

□編集

広報PR部会・事務局

□制作・印刷

フジサービス株式会社

〒105-0014 東京都港区芝2-20-8

